

幌延深地層研究センターからのお知らせ

コントロールボーリングの開始について

核燃料サイクル開発機構と(財)電力中央研究所との共同研究として、堆積岩において方位・傾斜を制御して掘削するコントロールボーリング掘削システムの適用性確認試験を幌延町北進地区で実施するため、許認可等の手続きを行ってきましたが、11月7日をもって全ての手続き等が終了し、11月10日より敷地造成、機器の設置を開始します。なお、掘削については12月下旬頃に開始する予定です。

また、研究所用地及び周辺で実施していました環境調査は10月28日に終了しました。皆様のご理解とご協力ありがとうございました。

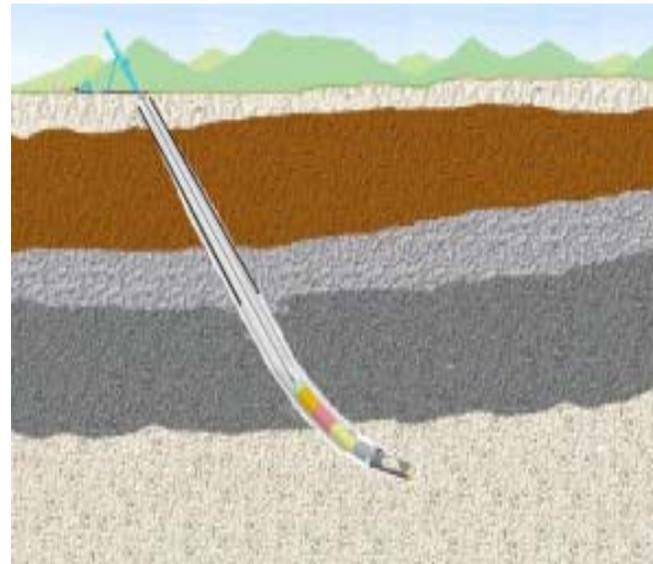
主な実施内容

コントロールボーリング掘削システムによる試錐孔の掘削(平成15年度：300m、平成16年度：1000mの予定)

孔内における測定およびコアを用いた試験。

調査・試験で得られたデータの地質環境モデルの精度の向上に反映。

掘削、調査システムの適用性の検討。



コントロールボーリングシステムの概念



コントロールボーリング実施場所

	H15.11	H15.12	H16.1	H16.2	H16.3
準備工事	■				
試錐孔の掘削		■			
試錐孔を用いた調査・試験					■

実施スケジュール

お問い合わせはこちらへ！

核燃料サイクル開発機構 幌延深地層研究センター

〒098-3207 北海道天塩郡幌延町宮園町1番地8

TEL:01632-5-2022 FAX:01632-5-2033